

広報

あつま

2016(平成28)年

4

No.764

第３回

魅力発見！ 厚真の四季フォトコンテスト 結果発表

平成27年7月7日から平成28年2月10日まで実施された「第3回魅力発見！厚真の四季フォトコンテスト」。皆さんが厚真の魅力だと感じるベストショットを応募したところ、計48点の応募がありました。

応募作品の審査は3月2日、大岡好住さん（Ｇスタジオ大岡）、西尾茂さん（写真同好会）、木戸知二（役場産業経済課参事・厚真町観光協会事務局長）、渡辺路子さん（ロッシグラフィカ）、中井徹（役場広報担当主幹）の5名により行われ、募集テーマである「厚真町の魅力が表現されている写真」をはじめ、主題性・表現性・瞬間性・独創性など総合的に評価を行い、入賞作品が決定しました。

入賞作品等は、総合福祉センターで4月11日（月）まで展示しています。また、大賞・入選作品は、4月12日（火）から2カ月程度、まちなか交流館「しゃべーる」に展示します。なお、作品の一部は町のＰＲ用として、今後、ホームページや町を紹介する媒体等で使用される予定です。

入賞作品（敬称略）

最優秀賞



山内　佳子（札幌市）

たくさんのご応募ありがとうございました！

優秀賞（3作品）



西村　公孝（苫小牧市）



桑原　吉行（札幌市）



金子　道雄（苫小牧市）

入選（5作品）



浅野　真（厚真町）



吉村　剛（千歳市）



田中　憲弘（苫小牧市）



吉村　登美子（千歳市）



山内　佳子（札幌市）

ぼうさい 防災

13「じぶんごと」のスイッチを入れよう

新年度に入り、入学・進学、就職・転職など、人生の節目を迎える方が多いと思います。学生の方は学年が上がり、上級生としての自覚が芽生えている時期かもしれません。そんなときに意識することをおすすめするのが「じぶんごと」のスイッチです。

たとえば、小さな子どもは、保護者の方々がすべての面倒を見てあげると思います。そこから徐々に、自分でできることを増やしていき、それが自立へとつながっていきます。周りに依存している行動や決断を、「これは『じぶん』がすることなんだ」、「これをするのは『じぶん』のためなんだ」、「これをしないと『じぶん』が困るんだ」など、「じぶんごと」（我がこと）の領域を増やしていく節目になるのが、新年度であるとも言えるでしょう。

防災の基本、「命を守ること」も、まずは自分から。「じぶんごと」として、命を守り、人を助ける視点を持つことが、防災の第一歩です。年齢に関係なく、生活の中で「じぶんごと」のスイッチを意識し、その中に災害に関することを含めるようにすると、防災の取り組みをしやすくなると思います。

このコラムも2年目に入りました。引き続き、生活の中の防災に関する情報をお届けしていきたいと考えています。どうぞよろしくお願いいたします。

■プロフィール
定池祐季（さだいけ・ゆき）
東京大学大学院情報学環総合防災情報研究センター（CIDIR） 特任助教。
剣淵町出身。北海道大学大学院文学研究科博士後期課程修了、博士（文学）。北海道大学助教を経て現職。専門は、災害社会学・防災教育。北海道南西沖地震を奥尻島で経験、災害復興と地域防災に関する研究に取り組むほか、各地で防災教育活動を展開している。2014年より厚真町防災アドバイザー。



今月の主な内容

防災コラム・人口・世帯数　… 2
第3回魅力発見！
厚真の四季フォトコンテスト結果発表　… 3
平成28年第1回定例町議会　… 4 ～ 6
町職員の人事異動　… 7
繊維（古着・古布）リサイクルが変わります　… 8
平成26年度温室効果ガス排出量実績の
公表について　… 9
平成28年度厚真町燃やせるごみ用指定ごみ袋
支給事業のお知らせ　… 10
厚高インフォメーション　… 10
こぶしの湯あつま「こどもの日感謝祭」開催　… 11
まちの話題　… 12 ～ 15
みんなの広場　… 16 ～ 17
健康情報・ほけんの掲示板　… 18 ～ 19
情報ひろば　… 20 ～ 21

■今月の表紙
３月26日、こども園つみき（宇佐美修一園長）で卒園式が行われ、23人の園児が卒園しました。
卒園証書授与では、担任の先生から一人ひとりにメッセージが送られたあと、園児が小学校生活に向けての抱負を述べ、園長先生から卒園証書を受け取っていました。



2016（平成28）年4月
NO. 764

3月31日現在の人口
4, 666人（前月比－25）
男　2, 283人／女　2, 383人
世帯数　2, 118（前月比－4）

平成28年第1回定例会

3月8日～16日

議会

平成28年第1回定例会が、3月8日から16日までの9日間の会期で開催されました。

審議されたのは、平成28年度各会計予算など議案41件、承認1件、報告2件、陳情1件で、いずれも原案どおり可決されました。

その主な内容についてお知らせします。

なお、町長の施政方針および教育長の教育行政執行方針、平成28年度各会計予算の概要は、後日発行する広報あつま別冊「農の里あつま　平成28年度執行方針と予算」でお知らせします。

議案

平成28年度予算 各会計総額で100億1、530万円に

平成28年度一般会計予算は、60億400万円で、前年度に比べて3、000万円の減額（△0・5％）になりました。

また、特別会計（国民健康保険事業、後期高齢者医療、介護保険事業、簡易水道事業、公共下水道事業）の予算総額は40億1、130万円で、前年度と比較すると12億8、310万円増額（47・0％）しました。

平成28年度の一般会計と特別会計を合わせた予算総額は100億1、530万円で、平成27年度と比べ12億5、310万円の増額（14・3％）となりました。

予算などに関する詳細は、広報5月号別冊「農の里（みのり）あつま　平成28年度執行方針と予算」をご覧ください。

平成27年度一般会計予算 76億1、700万4千円に

平成27年度厚真町一般会計予算は、歳入、歳出それぞれ4億5、005万2千円が追加され、総額で76億1、700万4千円になりました。

補正された主なものは、次のとおりです。

【追加】

・財政調整基金積立金　479万円
・減債基金積立金　1億円
・国民健康保険事業特別会計繰出金　2、198万4千円
・障害者自立支援給付事業　500万円
・認定こども園整備事業　300万円
・農地中間管理事業　335万円
・町有林造林事業　△700万円
・新町フォーラム線道路改良工事　△2億1、017万9千円
・橋梁長寿命化事業　△1、256万3千円
・子育て支援住宅建設事業　△452万2千円
・公園長寿命化事業　△1、595万6千円
・育英資金貸付・奨学金給付事業　△952万円
・校舎整備事業　△1、851万2千円
・厚真町水基金積立金　6、000万円
・厚真高等学校教育振興会補助金　190万円
・庁内LAN整備事業　1、117万2千円
・年金生活者等支援臨時福祉給付金事務事業　323万5千円
・年金生活者等支援臨時福祉給付金給付事業　2、100万円
・経営体育成事業　1、562万2千円
・豊沢地区道営ほ場整備事業　7、500万円
・豊共第1地区道営ほ場整備事業　9、475万円
・豊共第2地区道営ほ場整備事業　3、250万円
・厚真中学校大規模改修事業　1億9、295万8千円

【減額】

・定住化促進対策事業　△808万6千円
・介護保険事業特別会計繰出金　△132万3千円
・安平・厚真行政事務組合事業　△969万1千円
・農業後継者総合育成対策事業　△1、226万8千円
・東和地区道営ほ場整備事業　△292万円
・1区下流地区道営ほ場整備事業　△301万3千円

町有財産の2施設をとまこまい広域農協へ譲与

所有施設として有効活用を図るため、次の町有財産（建物）を、とまこまい広域農業協同組合へ譲与することになりました。

■建物の名称・位置

①厚真町野菜共同選果施設
厚真町字上野367番地4、367番地5

②厚真町野菜共同集出荷施設
厚真町字富里363番地1、364番地1、364番地5

■譲与先

とまこまい広域農業協同組合
代表理事組合長　秋永徹

■譲与年月日

平成28年4月1日

町有3施設の指定管理者を指定

地方自治法第244条の2第6項の規定に基づき、次の町有施設の指定管理者が指定されました。

①厚真町設類乾燥調製貯蔵施設
○指定管理者名称・所在
とまこまい広域農業協同組合（厚真町錦町10番地2）
○指定期間
平成28年4月1日から平成33年3月31日

②厚真町有牧野（宇隆牧場）
○指定管理者名称・所在
とまこまい広域農業協同組合（厚真町錦町10番地2）
○指定期間
平成28年4月1日から平成33年3月31日

③厚真町有牧野（幌里牧場）
○指定管理者名称・所在
有限会社　厚真ファーム（厚真町字幌里330番地）
○指定期間
平成28年4月1日から平成33年3月31日



第4次厚真町総合計画 基本構想の策定を可決

総合計画策定に関する調査特別委員会（全議員による構成で設置）に付託された、第4次厚真町総合計画策定に関する審査が終了し、木戸嘉則委員長から審査経過や結果について報告があり、原案どおり第4次厚真町総合計画基本構想の策定が全会一致で可決されました。

厚真町過疎地域自立促進市町村計画の策定を可決

厚真町過疎地域自立促進市町村計画の現計画が本年3月31日で終了することに伴い、過疎地域自立促進特別措置法第6条第1項の規定に基づき、引き続き、過疎からの脱却に向けて総合的かつ計画的な施策を展開するため、今後5カ年間を計画期間とする厚真町過疎地域自立促進市町村計画（平成28年度～平成32年度）の策定が可決されました。

報告

各常任委員会から調査事項などを報告

■総務文教常任委員会（木本清登委員長）

◆開催日　1月27日

〔現地調査〕

①厚南地区認定こども園・児童会館

②かしわ公園運動施設

《審議された内容》

番号	件名
議案1	平成28年度厚真町一般会計予算
〃2	厚真町国民健康保険事業特別会計予算
〃3	厚真町後期高齢者医療特別会計予算
〃4	厚真町介護保険事業特別会計予算
〃5	厚真町簡易水道事業特別会計予算
〃6	厚真町公共下水道事業特別会計予算
〃7	平成27年度厚真町一般会計補正予算《第9号》
〃8	厚真町国民健康保険事業特別会計補正予算《第2号》
〃9	厚真町介護保険事業特別会計補正予算（保険事業勘定補正予算《第4号》、介護サービス事業勘定補正予算《第2号》）
〃10	厚真町簡易水道事業特別会計補正予算《第3号》
〃11	厚真町公共下水道事業特別会計補正予算《第2号》
〃12	厚真町行政不服審査会条例の制定
〃13	行政不服審査法の全部改正に伴う関係条例の整理に関する条例の制定
〃14	厚真町野菜共同選果施設条例の廃止
〃15	厚真町野菜共同集出荷施設条例の廃止
〃16	厚真町人事行政の運営等の状況の公表に関する条例の一部改正
〃17	厚真町職員の分限についての手続及び効果に関する条例の一部改正
〃18	厚真町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正
〃19	厚真町議会議員期末手当支給条例の一部改正
〃20	厚真町特別職の給与に関する条例の一部改正
〃21	廃止前の厚真町教育委員会教育長の給与及び勤務時間等に関する条例の一部改正
〃22	厚真町一般職の給与に関する条例等の一部改正
〃23	厚真町税条例の一部改正
〃24	厚真町こども園の設置及び管理等に関する条例の一部改正
〃25	厚真町へき地保育所条例の一部改正
〃26	厚真町子育て支援センター設置条例の一部改正
〃27	厚真町児童会館条例の一部改正
〃28	厚真町介護保険条例の一部改正
〃29	厚南老人デイサービスセンター設置条例の一部改正
〃30	厚真町国民健康保険条例の一部改正
〃31	厚真町議会会議規則の一部改正
〃32	厚真町議会傍聴規則の一部改正
〃33	財産の譲与
〃34	財産の譲与
〃35	財産の無償貸与
〃36	指定管理者の指定（厚真町穀類乾燥調製貯蔵施設）
〃37	指定管理者の指定（厚真町有牧野（宇隆牧場））
〃38	指定管理者の指定（厚真町有牧野（幌里牧場））
〃39	第4次厚真町総合計画基本構想の策定
〃40	厚真町過疎地域自立促進市町村計画（平成28年度～平成32年度）の策定
〃41	平成27年度厚真町一般会計補正予算《第10号》
承認1	専決処分の承認（平成27年度厚真町一般会計補正予算《第8号》）
報告1	専決処分の報告（工事請負契約の変更）
〃2	専決処分の報告（工事請負契約の変更）
〃3	専決処分の報告（工事請負契約の変更）
〃4	専決処分の報告（工事請負契約の変更）
〃5	専決処分の報告（工事請負契約の変更）
〃6	委員会調査報告（総合計画策定に関する調査特別委員会）
〃7	所管事務調査報告（各常任委員会）
〃8	現金出納例月検査の結果報告
陳情1	商工業振興に対する要望
意見書案1	子ども医療費助成に係る国保の国庫負担減額調整措置の廃止を求める意見書

〔事務調査〕
①行政不服審査法改正に伴う町の対応について
②厚真町環境対策実施計画の策定について
③高齢者共同福祉住宅について
④町内で発掘された埋蔵文化財の活用について

■産業建設常任委員会
大捕孝吉委員長）
◆開催日　１月28日
〔事務調査〕
①国営農業用水再編対策事業について
②森林資源利活用戦略策定事業について

陳情

商工業振興に対する要望について

平成27年11月６日付で厚真町商工会（寺坂文秀会長）から提出された商工業振興に対する要望について、付託審査を行った産業建設常任委員会（大捕孝吉委員長）から審査結果等について報告があり、次のとおり付帯意見を付け、趣旨採択すべきものと決定しました。
〔付帯意見〕
⑴中小企業振興資金利子補給制度については、昨年度、貸付限度額を改正しており、更なる改正については実態を調査する等、十分な検討が必要である。
⑵商工業経営近代化促進事業補助金制度については、実態に合わせた制度内容にする等を検討されたい。
⑶商工業経営近代化促進事業基金の新設については、陳情者において設立目的が曖昧であることなどを踏まえ、十分な検討が必要である。
⑷小規模企業の振興に関する条例の制定については、制定に向け早急に検討されたい。
⑸事業者への制度内容の周知等も含め、町と商工会との連携を深められたい。

意見書案

１つの意見書案を採択し内閣総理大臣等に提出

次の意見書案が採択され、内閣総理大臣、衆議院議長、参議院議長等に提出されました。

■子ども医療費助成に係る国保の国庫負担減額調整措置の廃止を求める意見書
・提出者　伊藤議員
・賛成者　髙田議員

議会の詳しい内容は、「議会だより」（年４回発行）に掲載されています。また、議会の会期中はインターネットでも議会の様子をご覧いただけます。開催日近くになりましたら防災無線でご案内していますので、ぜひご覧ください。
【厚真町議会ホームページ】http://www.town.atsuma.lg.jp/gikai/



北海道労働局の組織を見直し「雇用環境・均等部」を設置しました



北海道労働局では、平成28年４月１日付で新たに「雇用環境・均等部」を設置し、男女ともに働きやすい雇用環境の実現に向けた総合的な行政展開を図っていきます。

◆組織見直しの目的
・男女ともに働きやすい雇用環境を実現するため、「女性活躍推進」や「働き方改革」等の施策をワンパッケージで推進します。
・労働相談の利便性をアップするため、パワハラや解雇等に関する相談窓口とマタハラやセクハラ等に関する相談窓口を一つにします。
・個別の労働紛争を未然に防止する取り組み（企業指導等）と、解決への取り組み（調停・あっせん等）を、同一の組織で一体的に進めます。

◆実施する業務
・男女雇用機会均等法、育児・介護休業法、次世代育成支援対策推進法、女性活躍推進法等の雇用均等関係業務
・働き方改革、労働契約法、パワーハラスメント関係業務
・個別労働紛争に関する相談、労働相談業務　など



◆ 問い合わせ先 ◆　北海道労働局雇用環境・均等部（☎011－788－7874）
〒060－8566　札幌市北区北８条西２丁目　札幌第一合同庁舎９階

お知らせ

町職員の人事異動　※（　）内は前職

４月１日付けで町部局等の人事異動が発令されました。

厚真町人事

▶異動（４月１日付）
▷地方創生総合戦略担当理事兼まちづくり推進課長兼町史編さん室長（まちづくり推進課長）中川信行　▷総務課長（生涯学習課長）遠藤秀明　▷町民福祉課長（産業経済課参事）木戸知二　▷産業経済課長（まちづくり推進課参事）西野和博　▷産業経済課参事（総務課主幹）青木雅人　▷上厚真支所長（生涯学習課主幹）斉藤雪美　▷会計管理者（建設課主幹）當田美範　▷総務課研修防災グループ主幹（町民福祉課主査）阿部雄史　▷総務課財政グループ主幹（同主査）甫一樹　▷総務課税務グループ主幹（町民福祉課主幹）高安正　▷町民福祉課福祉グループ主幹（同主査）中村信宏　▷町民福祉課子育て支援グループ主幹（まちづくり推進課主幹）押見正敏　▷町民福祉課健康推進グループ主幹（同主査）宮本幸世　▷町民福祉課町民生活グループ主幹（まちづくり推進課主幹）中井徹　▷まちづくり推進課企画調整グループ主幹（同主査）藤岡隆志　▷産業経済課農政グループ主幹（同主査）佐藤大輔　▷総務課研修防災グループ主査（同課総務人事グループ主査）土肥修司　▷町民福祉課主査（こども園つみき副園長）（同主査）青木久美子　▷町民福祉課主査（宮の森こども園副園長）（同主査）宮下葉子　▷町民福祉課町民生活グループ主査（同主任）近藤奈々子　▷まちづくり推進課企画調整グループ主査（同主任）江川允典　▷まちづくり推進課総合戦略グループ主査（北海道から派遣）山岸義明　▷まちづくり推進課事業推進グループ主査（同主任）大塚知美　▷建設課建築住宅グループ主査（同主任）江川泰弘　▷総務課研修防災グループ主事（同課総務人事グループ主事）池川勲　▷総務課総務人事グループ主事（町民福祉課健康推進グループ主事）木澤真生　▷総務課税務グループ主事（建設課上下水道グループ主事）山家和也　▷町民福祉課子育て支援グループ主事（総務課税務グループ主事）小野寺崇伸　▷町民福祉課健康推進グループ主事（農業委員会事務局主事）永澤宏基　▷まちづくり推進課企画調整グループ主事（総務課総務人事グループ主事）長瀧夢子　▷まちづくり推進課事業推進グループ主事（生涯学習課社会教育グループ主事）辻友理子

▶新規採用（４月１日付）
▷町民福祉課健康推進グループ（保健師）　五十嵐夢世　▷産業経済課農政グループ主事　岡橋篤志　▷建設課上下水道グループ主事　大平賢　▷生涯学習課社会教育グループ主事　海沼真喜子

▶北海道へ派遣（４月１日付）
▷総務課主任（産業経済課農政グループ主任）丸山泰弘

▶再任用（４月１日付）
▷まちづくり推進課事業推進グループ専門員　小松豊直　▷まちづくり推進課町史編さん室専門員　矢幅敏晴　▷産業経済課農政グループ専門員　佐藤忠美　▷産業経済課商工観光林業水産グループ専門員（厚真町観光協会事務局長）　佐藤照美　▷厚真町社会福祉協議会派遣（事務局長）　松田敏彦

厚真町議会事務局人事

▶異動（４月１日付）
▷事務局長　若林修一（同主幹）　▷事務局主査　佐々木春香（まちづくり推進課主査）

厚真町農業委員会人事

▶異動（４月１日付）
▷事務局主査　渡辺誠（職員組合専従）

厚真町教育委員会人事

▶異動（４月１日付）
▷生涯学習課長（会計管理者）沼田和男　▷生涯学習課社会教育グループ主幹（同主査）宮下桂　▷生涯学習課社会教育グループ主任（町民福祉課子育て支援グループ主任）今多智子　▷学校給食センター主任（町民福祉課健康推進グループ主任）佐藤里実

▶退職（３月31日付）
▷上田敦子（町民福祉課主幹）　▷岡澤恵（町民福祉課健康推進グループ主任）



お知らせ

厚真町地球温暖化対策実行計画に基づく平成26年度温室効果ガス排出量実績の公表について

厚真町は、平成22年４月に厚真町地球温暖化対策実行計画を策定し、平成26年度における役場の事務・事業による温室効果ガス総排出量を平成20年度の総排出量より６％削減することを目標としています。

平成26年度の実績は下表のとおり、対比基準年度となる平成20年度と比べ、９％の増という結果となりました。これは、電気の算定係数（電気事業者の排出係数）が大幅に増えたためと思われます。

また、活動量も増加しており、活動量の削減に向け、再生可能エネルギーの積極導入、施設設備改善、電気・燃料使用量の削減を通して、今後一層の取り組みを推進していきます。

■ 温室効果ガス総排出量実績表 ■

区分	基準年度（平成 20 年度）			実績値（平成 26 年度）			増減率 C （%）	増減	
	活動量（D）		二酸化炭素排出量 kg−CO2 A	活動量（E）		二酸化炭素排出量 kg−CO2 B		活動量 (E)−(D)	二酸化炭素排出量 kg−CO2 B−A
ガソリン	23,447.21	ℓ	54,398	24,650.44	ℓ	57,189	5	1,203.23	2,791
軽　油	25,235.28	ℓ	66,116	23,751.30	ℓ	62,228	△6	△1,483.98	△3,888
灯　油	69,582.00	ℓ	173,259	60,937.40	ℓ	151,734	△12	△8,644.6	△21,525
A 重油	304,800.00	ℓ	826,008	282,700.00	ℓ	766,117	△7	△22,100.00	△59,891
LP ガス	807.20	㎥	4,843	808.30	㎥	4,850	0	1.10	7
電　気	3,034,079.00	kwh	1,784,039	3,080,989.00	kwh	2,119,720	19	46,910.00	335,681
小　計			2,908,663			3,161,838	9		253,175
公用車走行	346,149.00	km	2,950	414,365.00	km	3,538	20	68,216.00	588
合　計			2,911,613			3,165,376	9		253,763

ゴールデンウィークのごみ収集について

５月３日（火）～５月５日（木）

上記の期間、ごみ収集を休みます。
自己搬入の受け入れも行いませんので、ご協力をお願いします。



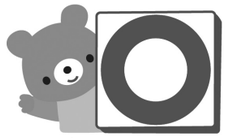
■問い合わせ先
安平・厚真行政事務組合（22−3151）

平成28年５月１日から

繊維（古着・古布）リサイクルが変わります

ご家庭から出る古着・古布は、各回収拠点内に設置された「ボックス」で回収していますが、平成28年５月１日から回収できる品目が変わります。

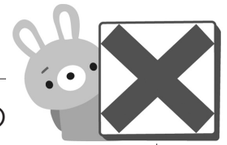
変更前	綿50％以上の古着・古布
変更後	素材を問わず次のものを回収します ※金具等がついていてもＯＫ



回収できるもの

- Ｔシャツ
- Ｙシャツ
- ポロシャツ
- ネルシャツ
- ベビー服
- トレーナー
- ズボン
- ワンピース
- スカート
- スポーツウェア
- ジャージ類
- ダウンジャケット
- コート
- ジャンパー
- セーター
- 背広
- スーツ
- 作業服
- パジャマ
- フリース
- ジーンズ製品
- 毛糸製品
- その他の衣類
- 毛布（ワタ入りでないもの）
- タオル素材（バスタオル・ハンドタオル・タオルケット・バスローブなど）
- その他（靴・アクセサリー・ネックレス・ブレスレット・ベルト・バック・ぬいぐるみ・ネクタイ・リュックサック・帽子・スーツケース（ボックスに入る大きさのもの）・シュシュなど）





回収できないもの

- 下着類（パンツ・ブリーフ・靴下・ストッキングなど）
- 和服類・着物一式（帯・帯締め・袴・羽織・足袋・下駄・草履・浴衣など）
- ワタ入り毛布
- 電気毛布
- 丹前毛布（着るタイプの毛布）
- 敷き毛布
- 羽布団
- 掛け布団
- 肌布団
- おねしょパッド
- ベットパッド
- ボアパッド
- 枕
- 枕用パッド
- マットレス
- 軍手
- スリッパ
- カーペット
- キルトマット
- クッション
- 玄関マット
- 座布団
- じゅうたん
- ラグマット
- こたつ布団
- こたつ毛布
- 台所マット
- 台拭き
- 鍋つかみ
- 体洗い用タオル
- シャワーカーテン
- トイレ用品
- カーテン
- レースカーテン
- スキーウェア
- 手袋
- 布きれ

ご注意



①ポケットの中に物が入っていないか必ず確認してください。
②濡れているもの、臭いや汚れのひどいものは回収できません。
③洗濯してあれば、少々のシミ、黄ばみ、破れは問いません。
④色物、白物は問いません。
⑤針や安全ピンなどは必ず取り除いてください。
⑥回収ボックスは、総合福祉センター・厚南会館・こども園つみき・宮の森保育園・自立支援センターならやま・各地区集会施設にありますので、お近くのボックスをお確かめください。

【問い合わせ先】　役場町民福祉課町民生活グループ（☎26−7871）

こぶしの湯 あつま

こどもの日 感謝祭



2016年 5月5日(木祝)

こども(小学生以下) 入浴料無料



綿あめ無料サービス
(午後1:00～4:00)



こども餅つき
(午後2:00～2:30)

ふれあいタイム
(午後2:30～3:00)

○事故防止のため、ご家族などの保護者と一緒にご利用ください。
○イベントの時間、内容が変更になる場合がありますがご了承ください。

お問い合わせ先
こぶしの湯あつま　TEL 0145-26-7126

平成28年度厚真町もやせるごみ用指定ごみ袋支給事業のお知らせ

町では、平成25年７月から開始された家庭ごみ処理有料化に伴い、紙おむつを日常的に使用する世帯に対して、もやせるごみ用の指定ごみ袋を支給し、経済的負担軽減を図るための事業を実施しています。

なお、平成28年度分の支給を以下のとおり行います。

～ごみ袋支給事業の対象となる世帯～

①３歳未満の乳幼児と同居している保護者
②厚真町家族介護用品支給事業実施要綱に基づき、紙おむつの交付を受けている方の介護者
③厚真町心身障害児等に係る日常生活用具の給付等に関する規則に基づき、紙おむつの支給を受けている方またはその保護者



～支給枚数～

上記①～③の対象となる方１人につき、20リットルの「もやせるごみ用指定ごみ袋」を１カ月10枚（年間最大120枚）支給します。



～支給方法～

対象となる方は、４月１日以降に「総合ケアセンターゆくり」または「役場上厚真支所」で申請を行ってください。（※その場で年度分の一括支給を行います。）

なお、申請には印鑑が必要ですので、忘れずに持参してください。

○問い合わせ先○　役場町民福祉課 町民生活グループ（☎26－7871）

厚高インフォメーション

200

第37回卒業式を終えて



（写真上・右）卒業式の様子



平成二十八年三月一日に本校は卒業式を終えました。日頃から本校の教育活動に対しご支援とご協力をいただいている皆様には、この場をお借りして改めてお礼申しあげます。

本年度は、二十二名の生徒が本校を巣立って行きました。二十二名は、進学・就職など卒業後の進路も決まっており、四月からは新たな環境で活躍することと思います。卒業式の中では、岡本校長先生から、「『無理』と書いて『チャンス』と読む」というお話しがあり、「何らかの難題にぶつかった時、そのまま無理と思って逃げてしまうのか、あるいはそれをチャンスと捉えて乗り越えようと努力するのか、そこで大きな違いが生まれる」という、卒業生にとって最後の教訓となりました。

一方、三月十六日には、平成二十八年度の合格発表があり、二十名の生徒が合格となりました。合格発表を見に来ていた生徒達の嬉しそうな表情がとても印象的でした。本校は、四月十一日に入学式を迎え、新たなスタートを切ります。平成二十八年度もどうぞよろしくお願いします。

3月のまちの話題

先進的な英語教育の実践に対し表彰

上厚真小学校が平成27年度胆振管内教育実践表彰を受ける

上厚真小学校（油谷論校長）が平成27年度胆振管内教育実践表彰を受け3月4日、同校で表彰状の伝達式が行われました。

上厚真小学校は、平成24年度から文部科学省の教育課程特例校の指定を受けており、英語活動の指定2期目となった平成27年度からは、新たにEタイムを導入して英語に慣れ親しむ機会を増やすとともに、5・6年生にコミュニケーション科を新設し、義務教育9年間の関連性、連続性を密接にした英語活動を実践。また、算数科の指導方法工夫改善による学習指導の充実や学校図書コーナーの改善による読書環境の充実、学校・学童・家庭と連携した学習習慣の定着等の取り組みも行っています。

今回の表彰は、教育課程特例校としてコミュニケーション能力の素地の育成を目指し、各学年で英語活動に取り組むなど、小中の連続性を踏まえた英語教育について先進的な実践研究に努め、その成果を公開研究会で広く発信するなど、管内教育の充実発展に大きな功績を上げたことが認められたもの。

伝達式では、胆振教育局長事務代理の川端雄一胆振教育局次長が祝意を述べ、油谷校長に表彰状を伝達。油谷校長は「夢のある英語教育の実現を目指して先生たちと真摯に取り組んできたことが、このような形で認められたことを大変うれしく思っています。新年度からも、また新たな気持ちで取り組んでいきたい」と、受賞の喜びと今後の抱負を語っていました。


川端雄一胆振教育局次長から表彰を受ける油谷校長

長年のふるさと厚真への思いに感謝
室蘭厚真会が26年の活動に幕

3月29日、室蘭地区ふる里厚真会（山川明会長・会員118人）の山川会長と成田秀夫事務局長が町長室を訪れ、宮坂町長と渡部町議会議長へ同会の活動停止と解散を報告しました。

室蘭地区ふるさと厚真会は、平成2年4月に室蘭市・登別市・伊達市在住の厚真町出身者など約150人で発足。以来、田舎まつりへのバスツアーやパークゴルフ大会、町長や議長らを招いての町政報告や懇親を兼ねた総会、年数回の会報発行などの活動を行ってきましたが、近年は新規会員の加入がなく、会員の高齢化や行事への参加減も進んできたことから、1年半ほど前から話し合いを行い、平成27年度末をもって活動停止を決定したとのことです。

成田事務局長は「会の停止は正直さびしい気持ちもありますが、また違う形ででも、お祭りなどのイベントに来られれば」と話していました。


長年にわたる活動ありがとうございました



宮の森保育園でひなまつり会

宮の森保育園（佐藤秋夫園長）で3月3日、ひなまつり会が行われ、園児たちが歌や紙芝居、ゲームなどを楽しみました。

会では、先生がひな飾りの由来やお内裏様・おひな様などの名前と役割を話した後、ひなまつりにちなんだ紙芝居を読み、続いて、2つのフラフープをつなげた輪の中に入ってリレーする「おだいりさま・おひなさま仲良しゲーム」を行いました。

最後には、年長児のめろん組の園児たちがお内裏様とおひな様に扮して記念撮影を行い、ひな祭りをお祝いしました。





12人が皆勤賞を受賞
高齢者大学修了式

厚真町高齢者大学の修了式が3月30日、総合福祉センターで行われました。平成27年度の学生数は83人。うち12人が皆勤賞で、学長の宮坂町長が、出席した一人ひとりに賞状を授与しました。

宮坂学長は「新しいものを見て・聞いて、新しいものに挑戦し続けることが、自分を発展させ、人生を豊かにします。皆さんの今年1年の頑張りに敬意と表します」とあいさつしていました。



しゃべーるで意見交換
お茶会ミーティング

町民と宮坂町長、兵頭教育長らが自由に語り合う「お茶会ミーティング」が3月24日、まちなか交流館しゃべーるで行われました。

今年で5回目となるこの企画。今回は8人が参加し、町長と教育長らとざっくばらんに意見交換を行いました。参加者からは、子育て環境の整備・充実や、まちづくりに関する町民の参加促進など、さまざまな要望や意見が出されました。

厚真町土地改良区が
農林水産大臣表彰を受賞

全国土地改良事業団体連合会（全国水土里ネット）主催の第57回全国土地改良功労者等表彰で、厚真町土地改良区（山田英雄理事長）が農林水産大臣表彰を受賞しました。

これは、生産基盤である農地の大区画化の推進など、地域の農業の振興・発展に大きく貢献した功績が認められたことによるもの。山田理事長は「組合員の農地整備への意欲的な取り組みと、町をはじめ、農業関係機関の支えがあったからこそやってこられた。事業はこれからも続くので、引き続き頑張りたい」と喜びを語っていました。

受賞おめでとうございます！



賞状を手にする安田さん（中央）



安田憲司さん（宇隆）が
道優良米表彰最優秀賞を受賞

第53回北海道優良米生産出荷共励会（北海道米麦改良協会主催）で、安田憲司さん（宇隆・63歳）が、移植栽培部門（個人の部）第2部（うるち米6㌕以上12㌕未満）で最優秀賞を受賞し3月22日、宮坂町長へ受賞報告を行いました。

この表彰は、良質で食味の良い米の出荷に実績のある生産者を表彰するもので、収量の安定性や高品質米の出荷実績、土づくりなど幅広い項目を審査。安田さんは「賞をいただき驚いている。これからも消費者目線を心がけ、食べて喜ばれる米作りをしていきたい」と話していました。

卒園・卒業 おめでとうございます

３月は旅立ち・別れの季節。
町内の保育園やこども園、小学校、中学校、高校でも卒園式や卒業式が行われ、
園児や児童・生徒たちが、友人や先生たちと共に過ごした学び舎を巣立ちました。

祝 こども園つみき





祝 宮の森保育園





祝 上厚真小学校





祝 厚真中央小学校





祝 厚南中学校





祝 厚真中学校





祝 厚真高校





まちの話題 plus

ハスカップブランド化推進協議会がハスカップＰＲ冊子・看板等を製作


厚真町のハスカップのＰＲに役立ててください！

厚真町ハスカップブランド化推進協議会（下司義之会長）が、厚真町のハスカップを広くＰＲすることを目的にＰＲ冊子と懸垂幕、苫小牧市場内へ掲示する看板を作成し３月22日、ＪＡとまこまい広域厚真支所で冊子および目録の贈呈式が行われました。贈呈式には、下司会長と厚真町ハスカップ部会の長谷誠良会長も同席し、宮坂町長が秋永徹ＪＡとまこまい広域代表理事組合長へ冊子と目録を贈呈。秋永組合長は「これを活用して、さらに厚真町のハスカップを宣伝していきたい。ぜひ利用させていただきます」と謝辞を述べていました。



都市部と農村の間につながりを

３月14日、グリーン・ツーリズム講演会（町グリーン・ツーリズム運営協議会主催）が総合福祉センターで開催されました。浦幌町で農村ホームステイの受け入れを行っているＮＰＯ法人「食の絆を育む会」理事長の近江正隆さんを講師に招き、「農村の価値と役割を考える」と題して講演。近江さんは、農村ホームステイの魅力や仕組みについて事例を挙げながら「農業がなければ社会は成り立たない。都市と農村の間に家族のようなつながりを作り、農山漁村に暮らすことに誇りを持つ地域住民が増えることが大切」と話し、参加者は熱心に耳を傾けていました。



農村ホームステイの可能性について語る近江さん

つみき園児が手作りカレンダーを作製


カレンダーを手にみんなで記念写真

３月29日、こども園つみき（宇佐美修一園長）のきりん組園児が町長室を訪れ、手作りのカレンダーを宮坂町長へプレゼントしました。

このカレンダーは、きりん組の園児らが毎月の行事等の際に撮影した写真や園児らが手書きした数字を用いて作製したもの。

代表の園児が、大きな声で「わたしたちが作ったカレンダーです。使ってください」と町長にカレンダーを手渡し。宮坂町長は「どうもありがとうございます。大切に使わせてもらいますね」と、園児にお礼を伝えていました。

「差別」について理解を深めよう

「あったかハートの集い」が３月17日、総合ケアセンターゆくりで開催され、34人が出席しました。当日は、社会福祉法人富門華会ケアハウスサックルの清水浩明施設長が「差別について理解を深める～障害者差別解消法の施行にあたって」と題して講演。清水さんは「障害者差別解消法は、障がいのある人への差別をなくすことで、障がいのある人もない人も共に生きる社会をつくることを目指すための法律。生活の中にある差別・区別について改めて考えて十分に理解すること、そして、公平な心遣いで相手を大切にすることが大事では」と話していました。


課題演習やユーモアを交えて講話する清水さん

人のうごき

3月1日～3月31日届出分



マチの善意

（おことわり）
上記は、窓口などで、広報紙への掲載についての確認ができた方を掲載しています。

キッズ5月の予定



子育て支援センター「ゆうゆう島」情報



月	火	水	木	金
2	3	4	5	6
㈰前Helloえいご ㈰後開放日	休館	休館	休館	開放日
9	10	11	12	13
開放日	開放日	㈰前子育て講座 『タオルハンガー』 ※予約必要 ㈰後開放日	開放日	開放日
16	17	18	19	20
㈰前Helloえいご ㈰後開放日	㈰前子育て講座 『エアロビクス・エクササイズ』 ※予約必要 ㈰後開放日	㈰前ぴよぴよ広場 （0歳～1歳） ㈰後サークル活動日 ※予約必要	開放日	㈰前ホール開放日 ㈰後開放日
23	24	25	26	27
開放日	開放日	㈰前あそびの広場 『双眼鏡』 ※予約必要 ㈰後開放日	開放日	㈰前開放日 ㈰後玩具洗いのため休館
30	31			
開放日	開放日			

開放日 あそびの広場	就学前のお子さんでしたら年齢制限はありませんので多くの方のご利用をお待ちしています。
サークル活動	第3水曜日の午後はサークル活動日です。お母さんたちの集まりの場にご利用ください。（予約必要）
Helloえいご	ALTの先生が来てくれます。年齢に関係なく興味のある方は利用してください。

✲利用時間（開放日）　午前10:00～11:30、午後1:00～4:00
（ぴよぴよ広場・あそびの広場）午前10:00～11:30
✲電話相談　9:30～17:00　　✲来所相談　10:00～16:00
✲予約・お問い合わせ　「ゆうゆう島」☎27-2438（直通）

ホッと　ひといき

その昔、私が防災無線のアナウンスを担当していた頃のことです。出席したアナウンス研修会で、講師の方が「忘忙は心がないこと。忙しいと言っている人に限って、仕事を余すほど持っていたり暇だったりするもの」と話されました。確かに、どちらの漢字にも『心』と『亡』という字が入っています。その言葉が心に残り、以来、気持ちに余裕がなくなるたびに思い出しては自分を律しています。
公私に関わらず、すべての物事や人に対して心を込める・心を尽くす（配る）ことは大事だと私は思いますし、それが自然にできる人でありたいと思っています。そして、毎月皆さんにお届けしているこの『広報あつま』も、そんな思いを胸に秘めつつ、日々編集作業に勤しんできました。
この4年間、たくさんの方にお世話になり、支えていただきました。この号が出る頃には担当を離れていますが、これからも『広報あつま』をご愛読いただけたらうれしいです。ありがとうございました。（佐）

クイズ・わかるかな？

「広報あつま」を読んでクイズに応募すると、正解者の中から抽選で5人に『図書カード』をプレゼントします。

問　題

平成28年度の厚真町の予算（各会計総額）は、いくらでしょうか？



▶応募方法　ハガキかＦＡＸで、クイズの答え・住所・氏名・年齢・電話番号と、広報や町のことについての意見・感想等を書いてください。
▶しめ切り（当日消印有効）　4月25日（月）
▶あて先　〒059－1692　厚真町京町120
厚真町役場　広報クイズ係（FAX 27－2328）
【3月号の答え】　4,691人
【3月号の正解者】
3月号は11人応募で全員正解でした。抽選の結果、当選された方には後日賞品を発送します。

みんなの広場

みんなの声

みなさんの声をお寄せください

・こんな記事を読んでこう思った。
・こんな疑問を持っている。役場のみなさん教えてなどどんなことでも結構です。

紙面は無記名ですが、住所や氏名、性別、年齢は伺います。

●まちづくり推進課　電話 27-3179　FAX 27-2328

子育て講座『エアロビクス・エクササイズ』

◆日　時　5月17日㈫　10：15～11：15
◆場　所　児童会館体育館
◆持ち物　運動靴、汗拭きタオル、水分
◆服　装　動きやすい服装でお越しください
◆対　象　就学前のお子さんのいる保護者
◆締　切　5月11日㈬まで
※人数把握のため、必ず予約をお願いします。
※託児希望の方も、人数把握のためお知らせください。



【問い合わせ・申し込み先】　子育て支援センター（☎27－2438）

あつま未来箱・インターネットでの意見等受理状況

■受理状況　平成28年3月受理件数　3件（未来箱0件、インターネット3件）
あつま未来箱は、厚真町役場本庁舎、総合ケアセンターゆくり、青少年センター、厚南会館、あつまクリニック、桂歯科クリニック、厚真歯科の町内7カ所に設置されているほか、ＦＡＸや厚真町公式ホームページ（電子意見箱）を利用することができます。

■電子意見箱について
自宅から簡単に意見を投稿することができる「電子意見箱」が、町公式ホームページに設置されています。トップページの左側バナー欄に「町への意見」がありますので、ご利用ください。
【厚真町ホームページ】　http://www.town.atsuma.lg.jp/



■あつま未来箱・電子意見箱についての問い合わせ先
役場まちづくり推進課　企画調整グループ（☎27－3179）

おわびと訂正

広報3月号中に誤りがありましたので、訂正しておわびいたします。
◇広報あつま3月号　24ページ
『各種交付金を活用しています』◆石油貯蔵施設立地対策等交付金事業
【誤】　9億3,396万円　　【正】9,339万6千円

アレルギー性鼻炎を予防しよう

今月の担当
保健師
笹森　あゆみ



アレルギー性鼻炎とは

アレルギー性鼻炎は、アレルギーの原因となる物質によって鼻の粘膜が刺激され、くしゃみ、鼻水、鼻づまりなどの症状が発作的に起こる病気です。風邪でもないのに、突然くしゃみや鼻水が止まらない、鼻もつまる…。そんな症状が起こったら、アレルギー性鼻炎かもしれません。

近年、アレルギー性鼻炎にかかる人の数は増加しており、日本人の5人に1人は、この鼻炎に悩まされているといわれています。この病気が増えている原因には、気密性の高い居住環境によるハウスダストの増加、花粉の飛沫量の増加、大気汚染、ストレス、食生活の変化などが挙げられます。

アレルギー性鼻炎にいったんかかってしまったら、抗原（アレルギーを引き起こす原因となる物質＝アレルゲン）との接触を絶つことが肝心です。

症状を改善するために、日々の生活を見直しましょう。

アレルギー性鼻炎のタイプ

アレルギー性鼻炎は、通年性アレルギー性鼻炎と季節性アレルギー性鼻炎に大きく分けられます。

●通年性アレルギー性鼻炎

季節に関係なく、一年中起こっているアレルギー性鼻炎です。原因の多くは、室内のほこりであるハウスダストやダニと考えられています。

●季節性のアレルギー性鼻炎

特定の季節に起こるアレルギー性鼻炎で、主に花粉によって起こるため花粉症とも呼ばれます。原因として、本州ではスギ花粉が知られていますが、北海道では、カバノキ科の飛散が多いのが特徴です。



原因植物の飛散時期カレンダー

	カモガヤ	ブタクサ	ヨモギ	シラカンバ	ハンノキ	ヒノキ	スギ
1月							
2月							
3月							
4月							
5月							
6月							
7月							
8月							
9月							
10月							
11月							
12月							

アレルギー性鼻炎を予防・軽減する生活

日常生活の中で注意を払うことで、アレルギー性鼻炎の症状を改善するとともに、発症を予防したり悪化を遅らせたりすることが可能です。

分煙、禁煙を徹底する

たばこの煙は鼻の粘膜を刺激し、症状を悪化させる原因になるので注意が必要です。職場や家庭で、分煙・禁煙を実践しましょう。

ペットを室内で飼わない

犬や猫などの体に住みついたダニはアレルギーの原因になります。ペットは屋外で飼い、室内に入れないようにしましょう。ペットの飼育環境を清潔に保つことも大切です。

体に抵抗力をつける

十分な睡眠を取り、過労を避け、ストレスをためないことが大切です。体の抵抗力を高めるため、厚着や冷暖房に頼った生活を避け、適度なスポーツをするようにしましょう。

バランスのとれた食生活を心がける

高タンパク、高脂肪の食事は、アレルギーを起こしやすい腸内細菌が増えて、アレルギー反応を引き起こしやすくなります。毎日の食事には、ビタミンやミネラルを含む野菜を取り入れましょう。

今月のつぶやき

春ですね。別れと出会いの季節です。進級にドキドキして不安と期待でいっぱいの娘。そんな経験をすっかり忘れて、あれこれ確認する娘にイライラする私。娘のピュアな感情を踏みにじらないよう、時々深呼吸をして向き合おうと思う今日この頃です。



★町民福祉課は総合ケアセンター『ゆくり』内(☎26-7871)に、子育て支援センター「ゆうゆう島」はこども園つみきに併設されています(☎27-2438)。

ほけんの掲示板 5月

乳幼健診	対　象	平成27年11月14日～平成28年２月12日生まれ（３～６カ月）のお子さん または、平成27年５月４日～８月12日生まれ（９～12カ月）のお子さん			
	と　き	12日㈭	ところ	総合ケアセンターゆくり	持ち物　母子健康手帳、バスタオル
	受　付	個別にご案内します　※３～６カ月のお子さんは、アンケートもお持ちください。			
３歳児健診	対　象	平成25年1月14日～５月18日生まれのお子さん			
	と　き	18日㈭	ところ	総合ケアセンターゆくり	持ち物　母子健康手帳、アンケート類、早朝尿、バスタオル、歯ブラシ
	受　付	個別にご案内します			
献血	と　き	26日㈭	ところ	総合ケアセンターゆくり（10:00～12:00、13:15～14:15） 厚南会館前　（15:00～16:00）	
ＭＲ混合 （麻しん・風しん） 予防接種	対　象	①生後12カ月～24カ月までのお子さん ②平成22年４月２日～平成23年４月１日生まれのお子さん（平成29年度就学予定のお子さん） ※上記以外の場合は、町保健師にご相談ください。			
	と　き	23日㈪～27日㈯ ※26日㈭午後は休診	ところ	あつまクリニック	持ち物　母子健康手帳、印鑑
	受　付	接種希望当日に、役場町民福祉課で受付を行ってください。（受付時間　９:00～11:30、14:00～16:30）			

	対　象	標準的な接種時期と接種間隔
水痘（水ぼうそう） 予防接種	生後12カ月～36カ月に至るまでのお子さん	①初回接種：生後12カ月～15カ月に１回 追加接種：初回接種後６～12カ月後に１回 ②接種対象期間内に１回接種 ※①②ともに、既に罹患済みの場合や、既定の回数を接種済みの場合は対象外です。 ※上記以外の場合は、町保健師にご相談ください。
ヒブ感染症（１） 小児肺炎球菌感染症（２） 予防接種	生後２カ月～60カ月に至るまでのお子さん	（１）・（２）共通・・・初回接種開始：生後２カ月～７カ月 （１）の追加接種・・・初回終了後、７～13カ月 （２）の追加接種・・・生後12カ月～15カ月 ※上記以外の場合は、町保健師にご相談ください。
四種混合予防接種 （ジフテリア・破傷風 百日咳・ポリオ）	生後３カ月～90カ月までのお子さん	初回接種：生後３カ月～12カ月に20日～56日の間隔で３回 追加接種：初回接種終了後から12カ月～18カ月後に１回 ※上記以外の場合は、町保健師にご相談ください。 ※三種混合予防接種を終了されていない場合は、町保健師にご相談ください。
小児マヒ（ポリオ） 予防不活化ワクチン接種	生後３カ月～90カ月までのお子さんで、１期初回および追加に該当するお子さん	生後３カ月～12カ月 ※生ポリオワクチンをすでに２回受けている方は、接種の必要はありません。 ※できるだけ標準的な接種年齢の間で接種をお受けください。 ※不明な点がありましたら、町保健師にご相談ください。 ◉事前予約が必要です（接種希望日の１週間前まで、電話可） 予約先：役場町民福祉課健康推進グループ（☎26－7871）
４月より定期化 日本脳炎予防接種	３歳～20歳未満の方	１期初回：３歳で２回（６～28日の間をあけて） １期追加：４歳（初回終了後おおむね１年後） ２　　期：９歳 ※上記以外でも、20歳未満の場合特例措置で接種ができます。詳細については、町保健師にお問い合わせください。

と　き	毎週月曜～金曜　※木曜日午後および祝日は休診です。
受　付	接種希望当日に、役場町民福祉課で受付を行ってください。（受付時間　９:00～11:30、14:00～16:30）
持ち物	母子健康手帳、印鑑

５月の日曜・祝日当番医は、情報ひろばに掲載しています。

確定申告
確定申告の内容が間違っていたときは

提出した確定申告書に計算誤りや申告漏れなど申告内容に誤りがあることに気付いた方や、確定申告書の提出を忘れている方はいませんか。もう一度ご確認ください。

税額を多く申告していたことに気付いたときは、「更正の請求書」を提出して、正しい税額への訂正を求めることができます。税額を少なく申告したことに気付いたときは、「修正申告書」を提出して、正しい税額に修正してください。

また、確定申告書の提出を忘れていた場合は、速やかに提出してください。

詳しくは、苫小牧税務署へお尋ねください。

■問い合わせ先
苫小牧税務署（☎0144―32―3165㈹）

ご注意
ごみステーションボックスでの事故に注意！

町内に設置しているごみステーションボックスのうち、鉄製のふたを上下に開け閉めするタイプのステーションボックスで頭や手などをぶつける事故が起こっています。

ふたは、鉄製で重いものですので、開け閉めするときは十分に注意して行ってください。

■問い合わせ先
役場町民福祉課町民生活グループ（☎26―7871）

募集
厚真町高齢者大学 新入生募集中!!

町では、老人福祉事業の一環として、高齢者自らが社会参加し、知識と教養を高めながら生きがいをつくるため「高齢者大学」を開校しています。

平成28年度厚真町高齢者大学の新入生を次のとおり募集します。

楽しい友、仲間を作りながら共に学びませんか？たくさんの方のご加入をお待ちしています。

■期間
平成28年4月～平成29年3月までの1年間

■開催場所
総合ケアセンターゆくり　他

■会費
年会費1人1、000円（途中入学の場合も1、000円となります）

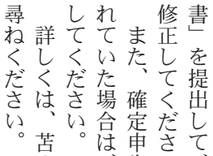
■受講資格
町内にお住まいの65歳以上の方、または老人クラブ加入者

■講座内容
高齢者福祉、ペタンク大会、研修旅行など（2月を除く年11回開催）

■申込方法
役場町民福祉課福祉グループ（☎26―7872）へご連絡ください
※ご不明な点がありましたら、役場町民福祉課福祉グループまでご連絡ください。

■問い合わせ先
役場町民福祉課福祉グループ（☎26―7872）

情報
パソコン講習を行っています



苫小牧地域職業訓練センターでは、毎月、パソコン講習を行っています。

5月は初級者向け1コース（インターネットの検索とメール）、中級者向け2コース（エクセル2010で作る集計表初級、パワーポイント2010を使って発表資料作成）、上級者向け1コース（エクセル2010で作る集計表中級）の計4コースを実施予定です。

■講習の日程・受講料など
詳しくは苫小牧地域職業訓練センターまでお問い合わせください。

■問い合わせ先
苫小牧地域職業訓練センター〔ホームページ〕http://www.tomakomai.ac.jp/（☎0144―55―6622）

お知らせ
第7師団記念行事が行われます



陸上自衛隊第7師団では、次の日程で「陸上自衛隊第7師団創隊61周年・東千歳駐屯地創立62周年記念行事」を開催します。

多くの皆さんのご来場をお待ちしています。

■日時
4月30日(土)
午前8時～午後3時まで

■場所
東千歳駐屯地（千歳市祝梅1016）

※当日はJR千歳駅から無料シャトルバスを運行します。また、大変混雑が予想されるため、公共機関などのご利用をお勧めします。

■内容
日本最大級の戦車等パレード、訓練展示、装備品展示、戦車試乗、ふれあい広場、模擬売店

■問い合わせ先
第7師団司令部総務課広報渉外班（☎0123―23―5131　内線2247、2136）

講演会
リウマチについての講演会が開催されます

公益社団法人日本リウマチ友の会北海道支部では、次のとおり医療講演会を開催します。

■日時
5月29日（日）
午後1時～3時頃まで

■場所
苫小牧市民活動センター　1階多目的ホール（苫小牧市若草町3丁目3―8）

■講演テーマ
関節リウマチを徹底的に知る～関節リウマチの最新情報を含めて～

■講師
医療法人札幌山の上病院　リウマチ膠原病内科　長谷川公範先生

■料金　無料

■申し込み
申し込みの必要はありません。直接会場へお越しください。

■問い合わせ先
小倉さん（☎FAX0144―72―6330）または新堀さん（☎FAX011―563―7211）



5月の運転免許証更新時講習の日程

苫小牧市交通安全センターで行っている運転免許証更新時講習（優良）の日程をお知らせします。

◆午前10時30分：2日（月）、6日（金）、10日（火）、11日（水）、開講　13日（金）、17日（火）、18日（水）、20日（金）、23日（月）、25日（水）、31日（火）
◆午後1時30分開講：12日（木）、24日（火）
◆午後3時30分開講：16日（月）、30日（月）
※このほかの講習日程（一般、違反、初回）については、下記までお問い合わせください。
※優良は5年以上継続して免許のある方で、過去5年間無事故・無違反の方。

■問い合わせ先　（一社）苫小牧地区交通安全協会（☎0144－33－1458）

■自衛官募集案内■

募集種目	応募資格	受付期間	試験日程等
自衛官候補生	平成28年4月1日現在、18歳以上27歳未満の男子	年間を通じて行っています	【試験期日】6月11日㈯・13日㈪のいずれか1日 【試験種目】筆記試験（国語、数学、社会、作文）、適正検査、口述試験、身体検査
一般幹部候補生	【大卒程度試験】 平成29年4月1日現在、22歳以上26歳未満の者で、大学院の修士課程もしくは専門職大学院の課程を修了したもの、または、20歳以上22歳未満で大学（短期を除く）を卒業したもの（平成29年卒業見込みの物を含む。） 【院卒者試験】 平成29年4月1日現在、20歳以上28歳未満で修士の学位を修めた者	平成28年 5月6日㈮まで （締切日必着）	■第1次試験 【試験期日】 ・筆記試験　5月14日㈯ ・筆記式操縦適性検査　5月15日㈰（※飛行要員希望者のみ） ■第2次試験 【試験期日】6月14日㈫から6月17日㈮までのうち指定する日 【試験種目】小論文、口述試験、身体検査

■応募資格・受験手続き等の問い合わせ先
自衛隊札幌地方協力本部苫小牧出張所
（☎0144－32－3725）

5月の日曜・祝日当番医

日程	区分	病院名	住所（苫小牧市）	電話(0144)
1日（日）	内科系	すがわら内科呼吸器科	しらかば町1－18－9	76－7011
	外科系	三上外科整形外科	元中野町3－8－14	33－7815
3日（火・祝）	内科系	合田内科小児科医院	音羽町2－17－3	33－9208
	外科系	ケーアンドエークリニック	日新町2－6－1	71－2000
4日（水・祝）	内科系	さくらファミリークリニック	東開町3－17－21	55－6526
	外科系	にっしん泌尿器科クリニック	日新町2－6－43	71－1100
5日（木・祝）	内科系	苫小牧澄川病院	澄川町7－9－18	67－3111
	外科系	江夏泌尿器科医院	木場町2－8－1	33－3855
8日（日）	内科系	勤医協苫小牧病院	見山町1－8－23	72－3151
	外科系	同樹会苫小牧病院	新中野町3－9－10	36－1221
15日（日）	内科系	とまこまい北星クリニック	拓勇東町4－4－6	57－8000
	外科系	苫小牧日翔病院	矢代町2－9－13	72－7000
22日（日）	内科系	横山内科消化器科	川沿町4－1－2	74－0011
	外科系	苫小牧東部脳神経外科	北栄町2－27－12	53－5000
29日（日）	内科系	稲岡内科小児科	北光町2－7－10	72－5141
	外科系	とよた腎泌尿器科クリニック	元中野町2－17－12	31－2000

【診療時間】 9：00～17：00

◆当番医は変更になることがあります。新聞等で確認するか、当日病院へお問い合わせください。

◆「苫小牧市医師会ホームページ」にも休日当番医表を掲載しています。

URL
http://www.toma-med.or.jp

携帯電話用URL
http://www.toma-med.or.jp/phone
※ご利用の携帯電話の種類によっては、うまく表示できない場合がありますのでご了承願います。

休日は当番医のほかに、急病センターでも診察を受け付けています。

苫小牧市夜間・休日急病センター（内科・小児科のみ）
【住所】苫小牧市旭町2－9－2　【電話】0144－32－0099

曜日	月曜日～金曜日	土曜日	日曜日・祝日
受付時間	19:00～翌朝7:00	14:00～翌朝7:00	9:00～翌朝7:00

お知らせ
『北海道救急医療・広域災害情報システム』を利用して近くの医療機関などが検索できます。
○ホームページ　http://www.qq.pref.hokkaido.jp　○電話　0120－20－8699（携帯電話・PHSからは　011－221－8699）

広報あつま
広報紙はホームページでもご覧になれます



日西　優吾くん



菊地　愛徠ちゃん



まちのアイドル　☆395☆



小林　陽人くん



荒山　楓奈ちゃん

発行／北海道厚真町
企画・編集／まちづくり推進課企画調整グループ
ホームページ　http://www.town.atsuma.lg.jp/
〒059－1692　北海道勇払郡厚真町京町120番地
☎(0145)27－2321
メールアドレス　atsuma@town.atsuma.lg.jp